

建 議 書

平素より、農業委員会活動につきましてご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨今の農業情勢は、農業従事者の高齢化が一段と進み、担い手の減少による遊休農地や耕作放棄地の増加、また鳥獣被害の拡大等の厳しい問題を抱え、農業所得や生産意欲の低下を招いている状況であり、さらには、新型コロナウイルス感染拡大に伴う農産物の消費の減退や市場価格の低迷と、令和4年2月にロシア政府がウクライナに対する侵略を開始したことで、それ以降、燃料や肥料の価格が高騰し、農業者にとって厳しい状況が続いています。

このような状況の中、農業委員会としましても、農業者の代表機関として、その役割と責任の重さを十分認識し、農地法及び関係法令に基づく許可等法令業務の適切な執行はもちろんのこと、切実な農業者等の声を農業施策に反映させるなど、地域農業の発展、農政活動の推進に努めております。

芝山町の農業・農村が持続的に発展していくために、意欲と能力のある担い手を育成・確保するには、農業が魅力ある産業でなければならず、他産業従事者並みの収入、労力に見合う安定した収入が得られなければならないものであります。

これらに関しては、農業者の自助努力はもとより、行政による、さらなる支援施策の充実・強化が求められます。

つきましては、芝山町の基幹産業である農業の推進にあたり、意欲ある農業者を1人でも多く掘り起こし、将来に夢や希望を持って農業に従事できる環境を整備していくこと、また、上部機関等への意見具申をされますよう建議申し上げます。

令和5年6月16日

芝山町長 麻生 孝之 様

芝山町農業委員会
会長 伊藤 正明